

ずいそう

実家の畑の奮闘記

森 部 広 邦



7年前に父が他界し、母も痴呆で施設に入り、実家が空き家になりました。家の前に庭木と畑がありましたが主を失い草が生い茂るようになりました。実家は自宅から車で10分位の距離なので近くではありますが単身赴任中なのでちょくちょく訪れることもできず、約200m²の草は月1回の草むしりでは全く歯が立ちません。草はあっという間に大きくなります。除草剤を散布して表面の草は無くなりましたが、スギナの地下茎はなかなかしぶとく無くなりません。

5年前

ある日、近所の同級生から「庭の木が道路に倒れ掛かって邪魔になってるよ」とメールを貰い、妻から送られた写真も見てもこれはダメだとなり、大工の友達に電話で「通行の邪魔にならないように木を切って」とお願いして切ってもらいました。このままでは強風でまた倒れ掛かったり、枝がお隣に伸びて迷惑を掛けるなど大変な事になると思い、庭木を全部チェーンソーで切って畑にしました。

畑全体を耕せば雑草対策になると思い、電動の耕運機を購入して耕しました(写真—1)。

後になり分かったことですが、スギナの地下茎は耕運機で耕すとプチプチに切断された地下茎からそれぞれ新芽を出しスギナが増殖することになるらしいです。これでOKと思ってやってしまいましたが、その後はズーとスギナが芽を出し苦しめられることになりました。



写真—1 電動耕運機

3年前

対策をして木も草も無くなったんですが(表面上は)、あまりにも殺風景だと思い、道路際に花を植えました。春にジニアの苗をネット購入してネット情報で育てると、秋にはまあまあの大きさの株に育ち、近所の方の評判も良かったので、冬にパンジーの苗に植え替えました。また、チューリップ、ユリの球根も植えると、春に綺麗な花が咲き、育てる楽しさが芽生えました。

2年前

花だけでなく野菜もやってみようと思い、ミニトマト、トマト、キュウリ、ナスの苗を植えました。キュウリ、ナスはまあまあの収穫で、ミニトマトは10株を剪定しないでそのまま育てたらジャングルのようになってしまう手こずりました。大玉トマトは最初に受粉させないとその後の出来が悪くなるようで、ほとんど実がなりませんでした。

小松菜、ミニチンゲンサイの種を蒔くと立派に育つのだけど、どうしても虫が付く。奥さんの評判も悪いので薬物野菜はちょっとダメみたい。

ニンジン、ミニダイコンはまあまあの出来で、中には先が二股三股に分かれてセクシーな感じのもありましたが、それも趣があって良い。

タマネギの種を蒔き、苗にして定植したら大玉の立派なタマネギができました。

花は前年通りのジニア、パンジー、チューリップ、ユリなど苗と球根を植えて綺麗に咲きました。

畑を耕し、種まき、草むしりは私の担当。水やり、収穫は妻の担当で、食べきれない分は近所の友人に配って食べてもらっています。

1年前

野菜の苗はミニトマト、トマト、キュウリ、ナス、ピーマンを植えました。ミニトマトは前年を踏まえ剪定したら今度は貧弱になっちゃって、これは剪定しない方

が良いのか？試行錯誤です。ニンジン、ダイコンは前年の評判が良かったのもう一度。ダイコンはミニではなく普通サイズの種を蒔き、どちらもちゃんと育ち収穫できました（写真—2）。

トウモロコシの種を蒔いて収穫はできましたが、中には虫に食べられたり、粒がちゃんと出来てなかったりしたものもありました。トウモロコシの大敵はアワノメイガの幼虫で防虫しないと食べられちゃうらしい。トウモロコシのひげは食べる粒のひとつひとつから伸びていてちゃんと受粉できないと粒に成らないらしい。ひげと粒の数は同じなんだって。

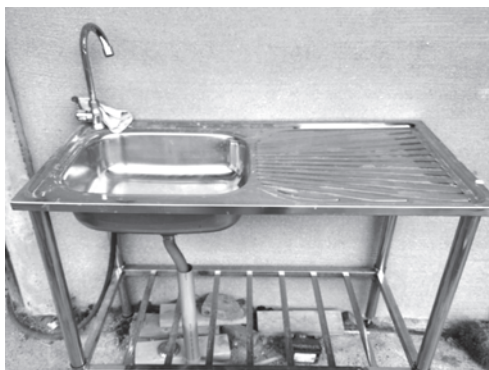
タマネギも前年同様種を蒔き苗にして約300本を定植して育成中。今年5月から6月に収穫予定。

収穫した野菜を洗えるように流し台を設置しました（写真—3）。

花は前年まで苗を購入していましたが、今回は種を蒔いてみました。偉いものでちゃんと大きくなりました（写真—4）。



写真—2 ニンジン、ダイコン



写真—3 野菜を洗うための流し台



写真—4 種から育った花

今後

野菜を2年育ててみましたが、まだまだ知らない事がたくさんあって奥が深くおもしろい。失敗しても誰かに迷惑かける訳でもないし、それなりに育ってくれます。知らない事、分からない事を勉強する、試してみるって本当におもしろい。収穫役の妻との会話も増えたような気がするし、老後の良い趣味ができたのかなと思います。

——もりべ ひろくに 鉄建建設(株) 土木本部 土木部——